

令和5年 豊後大野市教育委員会 6月定例会 議事録

1 開催日時

令和5年6月23日(金曜日) 午後3時00分開会 午後4時45分閉会(1時間45分)

2 開催場所

豊後大野市役所 2階 教育委員会室

3 出席者

委員 4名中4名出席

(出席委員等)

教育長 下田 博

1番委員 三浦 絵里奈

2番委員 妻城 久子

3番委員 江嶋 真朋子(教育長職務代理者)

4番委員 渡部 稔

(欠席委員) なし

事務局 5名出席

(出席)

教育次長 後藤 樹代文

学校教育課長 日浦 賢一

社会教育課長兼図書館長 岡部 司

学校給食共同調理場長 赤嶺 真一(学校教育課参事 兼)

資料館長 高野 弘之(社会教育課参事 兼)

書記 1名出席

学校教育課課長補佐兼教育総務係長 衛藤 幸司

4 諸報告

教育長報告

各課報告

5 付議事項等

議事案件

報告第6号 議会関連の報告について

報告第7号 令和5年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査結果について

報告第8号 豊後大野市学校給食共同調理場運営規程の一部改正の決定について

議事案件

議案第39号 豊後大野市体育施設条例施行規則の一部改正について

議案第40号 豊後大野市立学校管理運営規則の一部改正について

6 会議の概要

○出席者報告

後藤教育次長	それでは、委員の皆さんお揃いですので、出席者の報告をさせていただきます。出席委員4名、欠席委員無し、教育長、教育委員会事務局は、5名の出席です。本日は、報告事項3件、議事案件2件をご提案させていただきます。また、その他で5件の確認をお願いいたします。尚、報告7号の令和5年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査結果については、報告者として担当の次郎丸副主任が入室いたしますことをご了承よろしくをお願いいたします。それでは、下田教育長、お願いいたします。
--------	--

1 開会

下田教育長	おはようございます。それでは、ただいまより令和5年6月定例会を開会いたします。 (午後3時開会)
-------	---

2 前回議事録の承認

下田教育長	それでは、会議規則第六条第一項第2号の規定に基づき、5月23日開催の5月定例会並びに5月31日開催の第3回臨時会の議事録の承認を求めます。議事録は、事前に送付いたしましたので、説明を省き、承認手続きをいたします。議事録についてご質問を受けたいと思いますが、何かございますか。
全委員	… 委員一同質問なし …
下田教育長	よろしいですか。それでは5月定例会並びに第3回臨時会の議事録を承認することに異議ありませんか。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	異議なしと認め、承認します。

3 議事録署名委員の指名

下田教育長	続いて会議規則第十七条第二項の規定に基づき、本会議の議事録署名委員の指名を行います。1番三浦絵里奈委員を指名します。
三浦絵里奈委員	… 指名委員の了承 …

4 会期の決定

下田教育長	次に会期の決定であります。付議事項等勘案致しまして、本日1日限りとしたいと思いますが、異議ありませんか。
全委員	… 委員一同異議なし …

下田教育長	異議なしと認め、本日 1 日限りといたします。
-------	-------------------------

5 諸報告

(1) 教育長報告

下田教育長	それでは、諸報告に入ります。私の方から報告をさせていただきます(教育長から令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会資料から[教科書採択]について報告)
-------	--

(2) 各課報告

下田教育長	それでは、各課の報告を致します。次長、お願いします。
後藤教育次長	(令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告する) 続いて、学校教育課長が資料を基に報告。 続いて、学校給食共同調理場長が資料を基に報告。 続いて、社会教育課長が資料を基に報告。(含:図書館) 続いて、資料館長が資料を基に報告。 (公民館については、資料書面での報告。)
下田教育長	ご質問ございますか。
全委員	… 委員一同質問なし …
下田教育長	諸報告について、終了致します。

6 付議事項等

○議事案件

報告第 6号 議会関連の報告について

報告第 7号 令和5年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査結果について

報告第 8号 豊後大野市学校給食共同調理場運営規程の一部改正の決定について

○議事案件

議案第39号 豊後大野市体育施設条例施行規則の一部改正について

議案第40号 豊後大野市立学校管理運営規則の一部改正について

下田教育長	それでは、報告第6号議会関連の報告について、お願いいたします。
後藤教育次長	私の方からは、市議会定例会の一般質問についてご報告いたします。 (令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会別紙資料「報告 6号」で説明)
下田教育長	ご質問ございますか。
全委員	… 全委員質問なし …

下田教育長	それでは、報告第7号令和 5 年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査結果について、お願いいたします。
次郎丸学校教育課副主任	(令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会別紙資料報告7号で説明)
下田教育長	児童・生徒の総人数に対して就学援助認定者数の割合は、例年と比べてどうですか。また、世帯数での割合も教えてください。
次郎丸学校教育課副主任	11.7%です。例年も、この時期は、11%くらいです。ただ、昨年度末の時点では12.6%になりました。世帯数での割合は、出していません。
下田教育長	次回、世帯数の割合の変化を年度別に出してください。
次郎丸学校教育課副主任	わかりました。
下田教育長	これまでは、本委員会で一人ひとり認定していたのですが、今年度より、申請に対して迅速に対応したいということで、先ほどの説明にあった規程を基に事務局で一括して認定するようになりました。とくに、何かご意見ございますか。
全委員	… 全委員質問・意見なし …
下田教育長	私から1つ質問があります。保留の2世帯について、何を根拠にしているのですか。
次郎丸学校教育課副主任	1世帯は、所得の申告がなされていませんでした。もう1世帯は、世帯構成員がはっきりとわかっていないという点で保留としています。
下田教育長	わかりました。それでは、報告第7号については、終了いたします。続いて、報告第8号豊後大野市学校給食共同調理場運営規程の一部改正の決定について、お願いいたします。
後藤教育次長	第3回臨時会においてご承認いただきました豊後大野市学校給食共同調理場運営規程の一部改正(7月から12月までの給食費の無償化)について、6月の市議会の定例会におきまして補正予算が決定いたしましたので、ご報告いたします。
赤嶺学校給食共同調理場長	12日の開会と同時に提案を行い、豊後大野市学校給食共同調理場運営規程の一部改正する訓令を議決いただきました。それを受け、16日に給食費の支援に関するチラシを各学校で保護者に配布・周知いたしました。その中で、小・中学校においては、7月から12月の6ヶ月間は、給食費が無料になること、幼稚園については、1ヶ月5,000円のきらきら子育て支援金が支給されるので、給食費はお支払いいただく旨をご説明しています。他の支援につきましては、市報を通

下田教育長	<p>じてお知らせがあるということも申し添えておきます。</p> <p>給食費に関わる報告ですが、ご意見ございますか。</p>
全委員	<p>… 全委員質問・意見なし …</p>
下田教育長	<p>6 月末から学期末PTAがありますので、学校教育課から給食費に関する通知文を出していただけますか。</p>
日浦学校教育課長	<p>わかりました。</p>
下田教育長	<p>よろしくお願いします。それでは、議案第 39 号、お願いいたします。</p>
後藤教育次長	<p>議案第39号豊後大野市体育施設条例施行規則の一部改正について、提案理由を説明します。豊後大野市体育施設条例(平成17年豊後大野市条例第122号)で定める体育施設において、利用者の責めに帰することができない事由により施設の利用ができなかった場合に使用料の還付を行えるように、豊後大野市体育施設条例施行規則(平成17年豊後大野市教育委員会規則第27号)の一部を改正したいので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第2条第6号の規定に基づき教育委員会の承認を求めます。</p>
岡部社会教育課長	<p>(令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会資料で説明)</p>
下田教育長	<p>ご質問ございますか。</p>
渡部稔委員	<p>(2)のその他教育委員会が特に認めたとき、というのは、例えばどういう時ですか。</p>
岡部社会教育課長	<p>これにつきましては、現在運用している部分では、特段事例はありません。しかし、これから検討していかなければならない事項があります。例えば、スポーツツーリズムの部分でありますとか、全天候型体育施設のことで使用料が発生してまいりますので、合宿団体に対する取り扱いなど、協議が必要な事例が出てくると認識しています。</p>
渡部稔委員	<p>現段階では、特別なということですね。わかりました。</p>
下田教育長	<p>今、課題となっていますのは、合宿などで、全天候型体育施設と屋外施設の両方を予約している場合です。3日前にキャンセルすれば料金が発生しないのですが、状況によっては2日前や当日のキャンセルもあります。その場合どうするのか等の課題が出てきます。現状であれば、両方の料金が発生します。スポーツツーリズムと併せて、外部の方が利用しやすい体制を検討していく必要があるのかなということです。</p>
岡部社会教育課長	<p>そのことについては、要綱を整理しまして、教育委員会に諮ってまいりたいと考えてい</p>

下田教育長	ます。 他にご質問ございますか。
江嶋真朋子委員	責めに帰することができない理由とありますが、その場合、何か証明書みたいなものがあるのでしょうか。風水害の場合は、ニュース等でわかると思うのですが、交通事情などは、公にはわかりにくいので、何か証明したりしなければならないのでしょうか。
岡部社会教育課長	交通事故などで時間通りに現地にたどり着けなかった場合等、交通事情についても後で調べれば把握できますので、証明書までは求めません。ただ、虚偽の申告がないように調査はしていきたいと思います。
江嶋真朋子委員	わかりました。
下田教育長	他にございますか。
全委員	… 委員一同質問・意見なし …
下田教育長	それでは、議案第39号について採決をしたいと思います。原案の通り決定してよろしいでしょうか。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	異議なしと認め、議案第39号について、原案の通り決定いたします。次に、議案第40号についてお願いいたします。
後藤教育次長	議案第40号豊後大野市立学校管理運営規則の一部改正について、提案理由をご説明します。大分県立学校管理規則の改正に伴い、豊後大野市立学校管理運営規則（平成17年豊後大野市教育委員会規則第10号）の一部を改正したいので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第2条第6号の規定に基づき教育委員会の承認を求めらるるものであります。
日浦学校教育課長	（令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会資料で説明）
下田教育長	ご質問・ご意見がありますでしょうか。この学校管理運営規則は、豊後大野市の学校のバイブルのようなものです。委員さん方も、一度目を通していただくと、豊後大野市の先生方がどういう形でやるべきかということがわかる規則になります。
全委員	… 委員一同質問・意見なし …
下田教育長	今後も状況に応じて変更していかなければと考えます。それでは、議案第40号につ

全委員	いて採決をしたいと思います。原案の通り決定してよろしいでしょうか。 … 委員一同異議なし …
下田教育長	異議なしと認め、議案第40号について、原案の通り決定します。

7 その他

- ① 今後の幼児教育のあり方について
- ② 中体連の結果及び中体連県大会について
- ③ 大分都市広域圏について
- ④ オーケストラによる新しい音楽体験について
- ⑤ 総合文化センター(エイトピアおおの)の設備改修について

下田教育長	それでは、その他の①、今後の幼児教育のあり方についてお願いします。
日浦学校教育課長	(別紙「令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会」 その他 別紙資料)で説明)
下田教育長	ご意見・ご質問をどうぞを
妻城久子教育委員	千歳町の場合は、千歳保育園が5歳児も受け入れるということですが、保育料というのはどうなっているのでしょうか。
日浦学校教育課長	保育料は、現在無償となっています。
妻城久子教育委員	わかりました。
三浦絵里奈委員	今回の案は、いろんな方がすごく考えて構築したものですから、一般の方に、この内容を伝えようとしたら、膨大な量の資料になってしまうと思います。この内容だけでは、保護者の方は、ピンとこないと思います。それはしかたのないことだと思います。でも、なぜそうなるのかということを知られたときに、私たちも簡潔に答えなければならぬと思います。その場合、どの言葉で何を答えれば良いのかなと思いました。いくら少子化とは言え、保護者の方たちは、豊後大野市の子どもたちが増えてほしいと願ってここに住んでいるので、「行政は簡単に廃止する」と思われる方はいると思います。各町のことすべては見えないけど、全体的にどんな課題があって、どういうことだから教育委員は決定しました。前向きに今後どういうことを見通しているから、こういう結論を出しましたという内容が簡潔に説明できると良いないつも思っています。どうしても説明が長くなってしまうんです。特に、私自身がかみ砕けていないので、どうしたら良いかと思っています。
下田教育長	ご指摘の意味がよくわかります。私が一番危惧しているのは、幼稚園と小学校を同じレベルで考えているということです。小学校がなくなるといえば大きな問題じゃないですか。幼稚園がなくなることそういう認識で捉えられるということです。教育委員会が

三浦絵里奈委員	幼稚園を無くすということは、後退ではなくて、なぜ幼稚園を無くしても良いのかという理由が、資料の中にきちんと位置付き、説明ができないといけないと思います。
三浦絵里奈委員	小中一貫教育校についても感じるのですが、わりとネガティブに捉えがちになると感じています。豊後大野はこれでやっていく。この日本の課題に対して豊後大野市はこの方法でやっていくという考え方と人口減少でこうせざるを得ないという考え方では、ぜんぜんちがうと思います。できれば、教育委員としてもポジティブな発想で発信したいと常に思っています。そのためには、私の中に材料がぜんぜん足りないなども思っています。ぜひその部分をみなさんから聞けたらと思います。
下田教育長	いい指摘だと思います。課長、そういう資料を次回までに用意してください。
日浦学校教育課長	はい、わかりました。公立幼稚園の廃園・統合の背景については、やはり人口の減少と公立を選択しないご家庭の増加が1番にあげられます。しかし、学校教育課といたしましては、そうした現状だからということで、単に全部の園を廃止してしまうとは考えていません。1園を残して、そこで、教育委員会の果たすべき幼児教育の指導や幼児教育の重要性の発信、受入れが難しい事例への対応等、これまで以上に発展的に取り組んでいきたいと考え、検討しているところです。そのために、今、私立の保育園・こども園・幼稚園に説明にまわり、ご理解を得ているところです。また、私立の園でも幼児教育に取り組まれていますので、公立・私立関係なく幼・小連携の取り組みを進めていくことを周知して、公立の幼稚園が廃園・統合されることへの不安が少しでも払拭されればと考えています。今年度も、特に私立の園との幼・小連携の強化を指導しているところです。そういった発展的な部分がわかる資料を作成したいと思います。
下田教育長	私たち世代は、5歳児になる前、4歳児までは家で見てもらっていました。小学校に行く前の5歳児になったら、保育園や幼稚園で少し集団生活を学ばせて小学校に入学させようという親が多く、地域や保護者の共通認識でした。しかし、今は、0歳から預けます。そんな中では、0歳から4歳までの連続性は、とっても重要になっています。すると、保護者にとっては公立幼稚園が5歳児だけ引き受けるというより、0歳から5歳まで連続して引き受けてくれる施設がとって重要になってきます。こども園は、まさに0歳から5歳児まで連続して育てることが可能な保育・教育機関です。そこに重点を置き保護者や時代のニーズに応えたいということです。5歳の瞬間だけ教育することは、保護者も望んでいないし、今の時代の働き方に対応することができないということです。0歳から受け入れる緒方こども園のような施設になれば、公立機関の役割はもっと明確になるということです。現状では、保護者にとって5歳児だけ受け入れる公立幼稚園の存在価値は極めて低いというのが現状だと認識しています。
三浦絵里奈委員	そう考えると、極論ですが、逆に、なぜ公立を残すのかなという思いに至ります。そうであれば、廃園・統合について、一気にこうしますというふうに進めた方が良いと思います。お母さんたちは、私立とか公立とかではなく、たまたま0歳児から預けなければなら

	<p>ないから私立に入れたという感覚が強いのので、重々しく公立を廃止しますと伝えられると、きちんと内容を理解する前に必要以上に重大に捉えてしまうと思います。だから、コンパクトな内容でわかりやすく理由を伝える必要があると思います。私も、保護者の方から幼稚園の廃園・統合の話をよく聞きます。少し問題を大きくしすぎて時間をかけすぎているのではないかと思います。</p>
下田教育長	<p>保護者のみなさんにとって自分の子育てを考えたときに公立幼稚園の存在が必要ないのに、ウエイトをかけすぎた議論をやろうとしているということですね。例えば、今、私立のこども園が0歳から5歳児まで引き受け、小学校につないでいるのは、ごく普通の姿ですよ。そこら辺も上手く整理できると良いですよ。</p>
渡部稔委員	<p>今度、こども子育て会議があります。結構な質問が来ます。子育て支援課の方ももっと前向きで、わかりやすい説明をした方が良いと思います。地域の幼稚園がなくなることについて、一つ一つにはっきりした回答をしていく必要があると思います。</p>
日浦学校教育課長	<p>公立の必要性を強く主張されるご意見もごさいます。そういうご意見にも丁寧な説明が必要です。今、三浦委員がおっしゃられていたことについても、資料後半に記載しておりますので、さらに専門用語など言葉の難易度も含めて、整理して提示してまいりたいと思います。また、今、子育て支援課とも連携させていただいています。学校教育課が公立の幼稚園を閉めるということは、子育て支援課の対象の子どもが増えるということになります。今日、教育委員さんから出されたご意見も、子育て支援課との連携会議の中で出しながら、幼児教育のフォローを両課で行っていききたいと思います。</p>
江嶋真朋子委員	<p>今の説明の受け方をすると、「また三重町に」という気持ちを持つ人もいます。それに、小中一貫教育校の話の時にも思ったのですが、説明される方が、前向きな説明をできると良いと思います。先ほど委員のみなさんから「前向きな説明で良い」という話が出てきた通り、説明する側が立場的に「お願いします」という説明をすると受ける側から、関係の無い自由な意見が出されるのではないかと。また、自分たちの子どものことなのに、「知らなかった」という保護者もいます。これまでに何回も説明をしてきてくださっているのに。この幼稚園の統廃合のことについても、何年も前から出ている話なのに、今突然湧き出た話のように驚く保護者がいると思います。難しいですが、ほかの委員さんが言われるようにポジティブな感じで説明すると受け入れやすいのかなと思います。</p>
下田教育長	<p>今、市内の保育園・こども園・幼稚園の5歳児は、どの施設に通っていてもきちんと育っています。とくに、0歳児から1歳児、2歳児・・・5歳児と連続して受け入れている園は、5歳児で初めて受け入れる公立幼稚園より、はるかに一人一人の子どもたちに寄り添えるということです。そういう園がすぐそばにありながら、5歳児になって急に別の施設に替えるというのはどうなのかということです。長い期間連続して寄り添って育てる方が理にかなっているのではないのでしょうか。今は、そういう時代になっているのではない</p>

	でしょうか。
江嶋真朋子委員	幼稚園と保育園は教育内容は違うのですか。
下田教育長	同じです。
江嶋真朋子委員	幼稚園の先生がやったださっていることを保育園の先生もやったださっているということですね。
日浦学校教育課長	こども園も同様で、平成30年度から、法令上、同一の幼児教育を行うようになっていきます。
三浦絵里奈委員	そこが伝わっていないのではないのでしょうか。
日浦学校教育課長	こども園や保育園でも、研修を積んで幼児教育の公開保育を行い、保護者に理解を求めている園があります。ただ、すぐにはその目的や認識が広まらないのも現状です。しかし、市内の全施設では、同じ教育をして、(幼稚園教育要領や保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領に示された)「10の姿」を目指して、小学校とも連携しながら取り組んでいます。それが、国の方針でもあり、豊後大野市の方針です。たとえ、町に公立の幼稚園がないという状況になっても、代りの施設はあります。そこ小学校をきちんと連携させていきますということは打ち出していきたいと思えます。
下田教育長	綿密な年間計画を立てて幼児教育を行っているこども園・保育園もあります。そこでは、2年保育・3年保育として計画的に、連続して子どもたちの学びに向かう力や学ぶ力の基礎がつけられています。しかし、これまでの幼稚園のイメージがすごく強いのです。
日浦学校教育課長	公立の幼稚園と私立の保育園・こども園・幼稚園を比べて考えるのではなく、公立・私立ともに、豊後大野市の幼児教育の施設であり、同一の教育を行っているという認識を広めていく必要があります。
江嶋真朋子委員	私立の園には、市の介入等は、できないのですか。例えば、公立の幼稚園であれば、園で解決できないことは、教育委員会に相談できるではないですか。園と何かあったときに、相談する場がないことも、不安の1つなのではないかと思えます。
下田教育長	子育て支援課に相談できます。最近話題にのぼっている、他県での保育士の体罰や暴言の問題などは、その該当市の該当課に報告が入って、当該園へ指導を行なうこともあります。豊後大野市でも、同じ体制を敷いています。今後、教育委員会もアドバイザー的に指導介入するなどの体制も必要になってくるのではないかと思えます。

江嶋真朋子委員	わかりました。
三浦絵里奈委員	保護者の方たちは、細かい内容がわからずに「うちの地域をつぶすつもりなのか」というような、感情的になって目的や論点を見失ってしまう場合もあります。「保護者の人たちはわかってない。」ではなく、一つ一つ「何に対して、どう思われているのですか。」「何が、あなたにとって問題・不満なのですか。」というように、丁寧にかみ砕いていくことが重要と思います。そして、時間はかかるけど、一つ一つに後日になっても丁寧に返していくことが重要と思います。その説明がわかりやすかったら、それ以上は言えなくなると思います。今日出された資料は資料として必要だけど、保護者向けにイラスト付きの添付資料を作ったら良いと思います。それに、自分の町だけのことを考えるのではなく、豊後大野市全体にも目を広げてほしいと思います。昨年度の豊後大野市の出生数は、100数人です。これは、かなり危機的な問題だと思い、教育委員になってからは、まわりの人に結構話してきました。一般の保護者は知らないのに、この情報を聞くと驚き、みなさんの感覚が変わります。豊後大野市全体で考えないといけないという感覚にシフトチェンジする。そういう資料も必要だと思います。学校とか幼稚園とかだけではなく、今の状況を知らせてほしいと思います。すごく難しく書くと圧がかかりますので、「こうだって」とヘプタゴンが吹き出しで言っているような資料などが良いのではないかと思います。
下田教育長	ここに出している資料は、方針ですので、説明資料の場合は、文字が少なく、わかりやすいイラストを使って作成する必要があります。この方針のまま出せば、見ただけで拒否する人も出てくると思います。話題提供する意味では、Q&Aでも良いし、ぜひ、検討してください。
妻城久子教育委員	これまで、接点が少なかったのが、幼稚園・保育園のことはよくわからないのですが、私や私の子どもたちが育った時代とは、保護者のニーズも変わってきているということはいくぶんわかりました。三浦委員が言われたように、豊後大野市全体を見通して現状を認識し、今がんばってやられているところにお任せする分はお任せし、公立は1つにまとめて行くことも必要かと思えます。
下田教育長	地域から1つの施設がなくなるということは、地域の方々にとって大きなことです。変化が起これば、「地域がさみしくなる」「地域を潰すのか」という思いが出てきます。丁寧に説明に上がる必要があります。そのためには、みなさんが理解できるような説明資料が必要です。よろしくお願いします。それでは、1ヶ月間説明を重ね、反応も見ながら、次回教育委員会で決定していきたいと思えます。よろしいでしょうか。
全委員	… 委員一同質問・意見なし …
下田教育長	それでは、その他の②、中体連の結果及び中体連県大会について、お願いします。

日浦学校教育課長	(別紙「令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会」 <u>その他</u> 資料)で説明)
下田教育長	市の中体連に参加されて、如何だったでしょうか。
三浦絵里奈委員	私は野球に参加しました。人数の少なさにびっくりしました。単独で成り立っているのは三重中しかありませんでした。後のチームは合同でした。今まで、渡部委員のお話を聞いてイメージしていたよりも少なく感じました。部活動のことが論議されるわけがよくわかりました。今でこの状況だったら、3年後にはどうなるのだろうと思いました。
渡部稔委員	バレーは、女子ですが、合同チームはないので、チーム数は多かったです。男子は三重中1チームだけなので、市の大会には参加していませんでした。
江嶋真朋子委員	卓球は多かったです。ただ、拍手だけの応援で、声出しはなしという確認をしたのに、一部声出しがあったのが残念でした。
妻城久子教育委員	私は、剣道に行っていました。剣道は、団体チームが2つしかなくて、個人戦でがんばるしかない子もいました。
下田教育長	全体的に人数の少なさを感じたということですので、部活動の地域移行、クラブ化に真剣に取り組まないといけません。続いて、県大会への参加についてお願いします。
衛藤学校教育課課長補佐	教科書採択の件もあり、7月末に次回定例会を考えていますので、委員さんの負担が大きいかと思い、委員さんの参加は、とくに計画していません。
下田教育長	如何でしょうか。
全委員	… 委員一同質問・意見・希望なし …
下田教育長	それでは、その他の③、大分都市広域圏についてお願いします。
後藤教育次長	(別紙「令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会」 <u>その他</u> 資料)で説明)
下田教育長	ご質問ございますか。
全委員	… 委員一同質問・意見なし …
下田教育長	それでは、その他の④、オーケストラによる新しい音楽体験についてお願いします。
衛藤学校教育課課長補佐	(別紙「令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会」 <u>その他</u> 資料)で説明)

下田教育長	教育委員さんをご招待したいということですが、如何でしょうか。
全委員	… 委員一同同意 …
妻城久子教育委員	前日13日のワークショップの方にも参加しても良いのでしょうか。
下田教育長	もちろん良いです。それでは、その他の⑤、総合文化センター(エトピアおおの)の設備改修について、お願いします。
後藤教育次長	(別紙「令和5年6月豊後大野市教育委員会定例会 その他 資料」で説明)
下田教育長	ご質問ございますか。
全委員	… 委員一同質問・意見なし …
下田教育長	よろしく願いいたします。それでは、その他を終了します。

8 連絡調整

- 今後の定例会の日程調整について
- その他

下田教育長 後藤教育次長	それでは、今後の定例会の日程調整についてお願いします。 7月の定例会につきましては、7月31日月曜日午前9時から開催いたします。また、第4回臨時会につきましては、8月16日水曜日午前9時から開催いたします。8月定例会につきましては、8月28日の月曜日午前9時から計画しています。よろしく願いいたします。その他の行事については、別紙のカレンダーにより確認をお願いします。以上、提案をします。
下田教育長	よろしいでしょうか。
全委員	… 委員一同異議なし …
下田教育長	よろしく願いいたします。

9 閉会

下田教育長	ありがとうございました。それでは、本日の日程全て終了致しました。以上をもちまして、令和5年6月定例会を閉会いたします。 (午後4時45分閉会)
-------	--